在学生に聞く 生命科学科のアピールポイント 2012

・医学科に近いことが学べる点。これはうらやましがられる。
・自分の考えをしっかり持った（良い意味で）変わった人が多く、おもしろい。
・発表の場が多く、勉強になる。

医学と生命科学の両方が学べる。

医学部ということもあり、人体についての講義が多いのはおもしろいと思う。また、実際の臨床で活躍されている医者の先生の話を聞くことができるので、勉強になる。

・医学の総論を様々な視点から学べる。
・授業が常に新しい内容で、最先端の研究を知れる。
・早いうちに専門が始まる。実験等も用意されたりと授業も様々。

医学部にあり、実際に臨床の場で働いている先生の話しを聞く機会が多いため、理学部等にある生命科学分野の学科よりも病気に関する知識を得られると思う。
このことが、医学分野（病気の原因や治療法）の研究に興味があった自分にとっては良かった。

医学科系の授業があるところ。疾患などについて知ることも大切だと思う。
私は逆に医学科などじゃなくて生命科学系の勉強の方が楽しいと感じるようにもなった。

月並みだが、「医学部」で生命科学を学べるところ。　教授や学生、OB・OGも本当によくしてくれ、とても過ごしやすい。また、将来についてのサポートも自分から求めていけばいくらでも得られる。

研究者になりたいと思う高校生は少ないと思うが、大学に入って同じ気持ちの仲間とたくさん出会えたのが一番良かった。

色々な研究内容を自由に知ったり学んだりできる。

一つ一つの講義が面白く、とても興味深い。

仮説を立てて考えるという思考が身についた。

少人数で実習などがしっかりできる。

自分の可能性を広げること、見つけられるところがいいと思う。

３年間ここで生活してみて、思いのほか自分は研究がやりたいのではないかと思っている。最初は学士編入も考えたが、生命科学科の雰囲気やサイエンティフィックなところが好き。

生物の最先端の研究が学べるところ。

教授陣がとても人間的に面白い。自由で個性的。アットホーム。楽しい。

２年生の時はあまり感じなかったが、３年生になり実習などを通して先生と学生の距離が近いということを感じた。

先生が優しく、気軽に相談に乗っていただける。

「研究はツラいけど楽しい」ということを先生方の雰囲気で知ることができること。

医学に関連した勉強ができるし、実習ができる。理学部、工学部にはない医学部だからこその勉強だと思う。

医学について純粋に研究したい人にとっては最適の学科だと思う。1年目は湖山キャンパスで他学部の人と知り合えたり、医学以外の講義を沢山受けられること。

先生方が研究内容を話して下さるので、学習意欲が自然と湧いてくる。

自分の興味があることについて深く学べるところ。

医療に近い立場での研究と勉強。

教授の考え（教育方針等）を直に聞くことができる。上の学年との繋がりがある。

仲が良い。先生も優しく、質問とかもしやすそうな感じ。

生命科学科自体の人数が少ないので、ほとんどが知り合いで、アットホームな雰囲気がいいところ。

いろんな分野の生命科学が学べる。

基礎医学が学べるため具体的な疾病についてもくわしく理解できる。

友達の出来易さ。授業の特色のある所。雰囲気がいい。

研究の充実、少人数

先生方の業績

先生が面白い

研究のレベルが高い。

生命科の先生たちの授業がたのしい。今の研究とか、方法とかをおしえてもらえる。

研究一本なところ。医学の勉強ができるところ。クラスみんな仲良しなところ。

仲が良い。鳥大全体もアットホームな感じがするけど、生命科学科は特にサークルや講義だけでなく実習などで先生や先輩方と関わりがあるところ。（話を聞いて刺激になった）